

奈良労働局「働き方改革推進本部」だより

奈良労働局では、長時間労働の削減、年次有給休暇の取得促進をはじめとした「働き方改革」の実現に向けて、伊達浩二労働局長を本部長とする「働き方改革推進本部」を設置し、県内の経済団体等・企業経営者に対して、自主的な働き方の見直し（「働き方改革」）を推進しています。また「働き方改革」の一環として「明るい時間が長い夏の間は、朝早くから働き始め、夕方には家族などと過ごす。」などの「夏の生活スタイル変革（「ゆう活」）」を推進しています。

平成30年7月2日

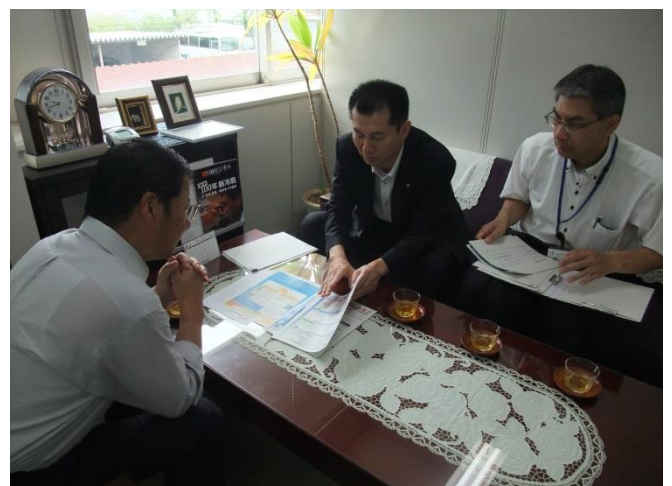
「働き方改革」「ゆう活」等の取り組みを要請

この日は、県内の各経営者団体及び労働団体に対する働きかけとして、伊達本部長が一般社団法人奈良経済産業協会、奈良県中小企業団体中央会、奈良県商工会議所連合会、奈良県商工会連合会、日本労働組合総連合会奈良県連合会を訪問して「働き方改革」「ゆう活」への取り組みに関する協力要請、合わせて熱中症予防に関する注意喚起を行いました。

1 一般社団法人奈良経済産業協会

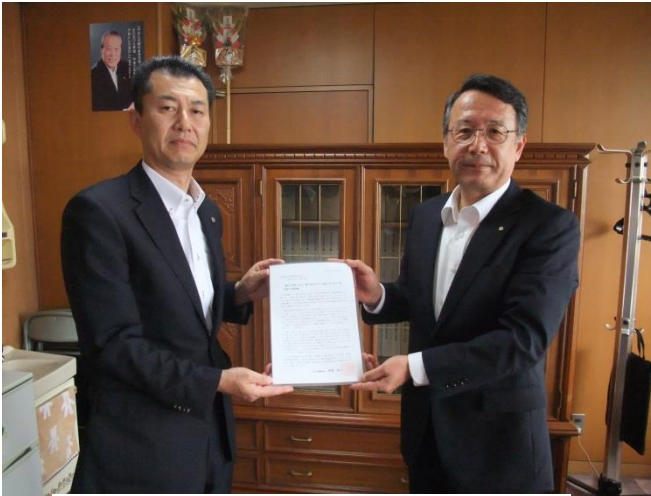


神田専務理事（右）に要請書を手渡す
伊達本部長（左）



要請の様子

2 奈良県中小企業団体中央会



土井専務理事（右）に要請書を手渡す
伊達本部長（左）



要請の様子

3 奈良県商工会議所連合会



峯川専務理事（右）に要請書を手渡す
伊達本部長（左）



要請の様子

4 奈良県商工会連合会



嶋本専務理事（右）に要請書を手渡す
伊達本部長（左）



要請の様子

5 日本労働組合総連合会 奈良県連合会



西田会長（左）に要請書を手渡す
伊達本部長（右）



要請の様子